

No.	質疑・ご意見等	回答
(1)	学区の問題なため、選択というのは難しいというのはわかるが、学区外の申請があれば、ある程度柔軟に対応してもらえるということはあるのか。	学区外については、許可基準があり、個別の案件になります。学区外申請については、申請される方の申請内容を十分に審議します。指定学校以外の学校を希望する場合は、学務課で対応しますので、相談や申請をお願いします。学区外の基準については、こちらのURLにてご確認ください。 <a href="https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/shitei/1004169/1001161.html">https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/shitei/1004169/1001161.html</a>
(2)	同じ行政区で分断される状況になっている。これについては、どのように考えているか。県の行政区に合わせる必要はないと思うが。	行政区によっては、様々な形があり、島名地区は大きく縦長の形になっています。その中で、香取台は仮換地としてあります。開発を進める中で行政区の境が決まっていっただけですが、開発地域の中にできる学校であること、開発地域の人口が増加していることを考慮し、開発地域を学区にして、ご意見をお伺いし、学区を決めていきたいと考えています。開発地域を学区とする方針としていますので、ご理解の程お願いいたします。
(3)	島名地区は分割されることになるが、場所によっては新設校の方が近い、島名小学校の方が近いということがある。さらに、今まで幼稚園を含めて、子供たちの友達の関係もある。これに対して、どちらの小学校に通うのか、行政の決定事項に絶対的に従うのか、選択の予定があるのか。	島名地区については、香取台、諏訪の仮換地の地区と、仮換地がない島名の地区で分かれています。学区については、保護者説明会、今後の地域住民説明会でご意見をお伺いし、最終的には、教育委員会で審議され、決定されます。また、令和4年11月末頃には、新しい学区内にお住まいの新1年生から新6年生のお子さんがあるご家庭に、「来年4月からの指定学校は、(仮称)香取台地区小学校です」という就学通知を出します。その上で、(仮称)香取台地区小学校へ行くのか、それとも違う学校へ行くための学区外の手続きを行うかは各ご家庭の判断になります。現在のところ、いずれかの学校を選べるという選択制は考えられていません。
(4)	プールが令和6年4月オープンで、学校は令和5年に開校になるため、その1年は学校のプールはどのようになるのか。あと、学校から行くとすると結構遠いと思う。車でも15分くらいかかると思うが、どのように授業をするのか。	ご指摘の通り、令和5年4月に開校予定の(仮称)香取台地区小学校に通う児童は、令和5年度の1年間は、プールの授業を(仮称)みどりの学校プールで行うことはできません。この間については、市内周辺の学校プールや民間のプール施設等を借用することで対応したいと考えています。 また、(仮称)みどりの学校プールまでの移動時間を考慮し、授業数をまとめて複数時間設けられるよう特別日課を組むことで対応可能と考えています。 市内の学校でも民間のプールをそのような方法で借用しているケースがありますが、他自治体でも自校のプールではなく公共プールを借用しながら授業を実施している例は多くあり、それらを参考にしながらシミュレーションを行っています。
(5)	香取台の新しい学校は、なぜ中学校は併設されなかったのか。	令和元年度に適正配置計画を策定し、高山学園の推計を行っています。推計上、中学生の伸びについては、新しく分離新設するほどの伸びが考えられていないため、今回は、小学校のみの建設となっています。
(6)	高山中学校が一つになってしまうが、高山中学校がバンクというか、島名小のようにプレハブ増築を繰り返すようなことにはならないのでしょうか。	高山中学校は、空き教室もあります。推計を見ながら、教室の転用や小規模の増築などで対応していくと考えています。
(7)	建設予定地の周囲についてお聞きしたいです。予定地の東側の道路は、横断歩道がない状態で、朝の時間帯の交通量が多いかと思えます。横断歩道や信号の設置の予定はあるのか、また、なければここは検討していただきたい。 高山中学校の中学生が自転車通勤する道路となっているので、中学生との通学時間帯が重なるため、危険になると思う。どのような計画になっているか教えてください。	保護者説明会、地域住民説明会の後、開校準備委員会が開催されます。開校準備委員会では、登校ルートを想定し、現場を確認しながら、信号や横断歩道、カーブミラーなど必要なものを検討していただきます。学務課より関係部署、警察等へ、必要なものについて要望を行います。また、中学生との通学時間帯の重なりについては、学区が決まった後、通学路として使用する時間帯の変更や、カーブミラー等の設置を含めて、保護者の皆様と一緒に検討していきたいと思えます。

(8)	夫婦の出勤時間が早いため、祖母の家に子供を送って、そこから学校へ通っている状況。万博公園西が新しい学校の学区に入っていなかったため、選択できるのかも含めて、選択できない場合は、祖母と一緒に住んでいるように住民票を異動した方が良いのか	いずれかの学校を選べるという選択制については、今のところ考えられていません。住民票については、市民窓口課が担当になりますが、住民基本台帳法に基づいて手続きをしていただくものになります。住民票の異動については、市民窓口課へお問い合わせをお願いします。
(9)	教室数だが、各学年3クラス、18教室程度かと思う。推計の人数を見ると、クラス数21で、すでに足りないのではないか。今後の児童数の見積もりが甘くて、結局またプレハブ建てることになり予算がかかることになると思うが、そのあたりの見直しをお聞きしたい。	各学年3クラスで6学年18教室を考えています。クラスが増えることについては、普通教室へ転用することが必要になってきますので、多目的室を転用して、クラスの増加に対応していこうと考えています。各学年4クラス、24教室を最大として考えています。
(10)	すでに4クラスとして予定されていて、今後人口が増えて、明らかに増えてくると思う。これは、研究学園とかも見ていれば、どのくらいの推移で増えてくるのか予想ができると思う。それで最大24クラスで足りるということであれば問題ないが、30クラスになったとき、また増築するのか、ということ。研究学園もそういったことになっていると思う。同じことを繰り返すのは、よくないと思うし、予算もかかる。今の予定でも構わないので、もう少ししっかり説明していただきたい。資料は公開しているか。確認したいので公開してほしい。	令和元年度に、つくば市学校等適正配置計画を策定した際、市内全学校の推計を行いました。開発地域については、計画戸数100%になると想定し、推計しました。学園の森義務教育学校やみどりの学園義務教育学校は、100%に達するまでに必要な年数ごとに推計を行いました。現在、香取台、諏訪は計画が進捗し、家が建つ場所も少ないかと思えます。香取台についても100%を見込んで推計しましたが、令和9年にピークを迎え、24学級までは達しないものと想定され、現状の施設で足りるのではないかと考えています。計画戸数は、茨城県、URからの資料で確認しています。計画戸数に対する割合については、つくば市の行政区別人口の世帯数を足しあげて計算しています。 つくば市学校等適正配置計画 <a href="https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/mezasu/1001146.html">https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/mezasu/1001146.html</a> つくば市オープンデータURL <a href="https://www.city.tsukuba.lg.jp/opendata/index.html">https://www.city.tsukuba.lg.jp/opendata/index.html</a>
(11)	質疑応答している内容については、議事録といったものは、後でいただけますか。	後日ホームページ上で公開させていただきます。
(12)	万博公園西は、新しい学校の通学区域外になっている。島名小学校から新しい小学校にわかれた後、島名小学校は人数が減った後どのように変わるのか。通学区域で心配なこともあり、設備についても老朽化していることもあって、そういったところの計画についても、教えてほしい。	つくば市では、令和2年度に「つくば市学校施設長寿命化計画」を策定しました。これは市内すべての学校施設に対し、劣化状況等を調査したうえで、各学校施設における中長期的な改修実施計画を定めたものです。この計画は文部科学省の方針に基づき策定したのですが、積極的な予防修繕や設備の更新等を計画的に行うことがねらいです。 島名小学校の本校舎は昭和47年に建てられ、約50年が経過しています。外壁や内装に劣化が見られる状況であり、長寿命化計画に基づき、学校施設の維持改修等を実施していきます。同計画では、島名小学校の本校舎は令和9年度に長寿命化改修工事を実施する予定としています。これにより、経年による劣化を回復させるだけでなく、建物や設備の機能・性能の向上を図りたいと考えています。 今後も建物、設備の状況を注視し、子どもたちの安全を第一とした維持管理を行ってまいりますので、何卒、ご理解の程お願い致します。
(13)	令和9年度にピークということだが、TX開通後15年、資料が令和4年からとなっており、令和5年にプラス1%、次も1%、その次が3%となっている。もう少しさかのぼって見た際の増加率を教えてください。	島名小学校在籍児童数については、各年5月1日現在で、平成23年287人、平成24年291人、平成25年314人、平成26年365人、平成27年421人、平成28年484人、平成29年550人、平成30年616人、令和元年659人、令和2年704人となっています。これらから、平成26年前後の伸び率が大きく、現在は下降から横ばいとなっています。推計の伸び率が少ないということについては、計画戸数達成に5年というペースであれば、伸び率が大きくなります。こちらの地域については、5年以上をかけて、計画戸数100%を達成すると推計しているため、緩やかな形になっています。推計については、計画戸数を60%や70%で推計し、100%になった場合に問題が発生しないよう、あくまでも100%を想定して、令和9年がピークになると計算しています。確かに、あくまでも推計であるため、毎年の住民記録データ、学校の児童在籍数を確認し、推計と乖離がないかを確認しています。

<p>(14)</p>	<p>自分自身が高山中出身だが、人数推移を見ると高山中はあと数年後にはパンク寸前になると思う。これから上河原崎地区の人口の増加、真瀬地区からも生徒が来る。それに伴って、先を見据えて新設中学校の予定はないのか。</p>	<p>さらなる増加が見込まれるということですが、確かに茨城県で主導的に開発を行っています。今回の小学校用地の横に、中学校用地もあります。今現在、すぐに高山中が入りきれないほどの生徒数になるということは見込まれていない状況です。また、なぜ今のうちに中学校を新設しないかということについては、多額の予算を要する学校建設には、国の補助金が予算に充てられています。通常ですと、その時点で何クラスあってクラス数が不足しているから建設しますということになりますが、つくば市の場合は、毎年毎年児童生徒が増えてきている状況にあるため、特例的に3年先の想定クラス数に基づいて補助金申請をするということになっています。3年先の数字でも、高山中学校にはある程度余裕がある状況になっていますので、今のところは新たに建設して対応するのではなく、空き教室等を利用していくことで対応したいと考えています。</p>
<p>(15)</p>	<p>子どもの友達の多くが新設校へ行ってしまい、島名小は小規模校になってしまう。今考えられている学区のシミュレーション以外の学区はあったのか。例えば最も近い距離で考えた場合とか、地域ではなく、家からの直線距離などで考えたシミュレーションはされているか。</p>	<p>(仮称)香取台地区小学校が開発地域内にあるため、開発地域を学区として想定した案をお示しして、学区審議会に審議していただきました。水堀については、開発地域ではありませんが、地図上で開発地域の東側に位置し、香取台を通過して島名小へ通学することになるため、入っています。直線距離や最短距離でのシミュレーションは行っていません。</p>
<p>(16)</p>	<p>南側に芝生をとりましたが、グラウンドはどういった仕上げになるのか。つくば市は芝生の有数の産地であり、そういった地元のものを使っていくことができないのか。近隣に対して強風の際の具体的な対策はどういったものになるのか。また、回答されたグラウンドの仕様について具体的な記載はできるか。記載されていないと、そういった考えがあるということがわからないし、そういった配慮をした学校であると前に出していけば良いと思う。申し訳ないが、この場をなんとか終わらせるための回答にしか聞こえない。入札仕様書の中に、そういった記載を入れていただいた方が落札した業者もしっかりとした施工をしようと思うが。</p>	<p>子供たちが実際に遊んだり、体育の授業で利用していく上で、どうしても芝生が剥げてしまったり、凹凸ができてしまいます。その芝を張り直すとなると、どうしても3か月程度、養生の期間が必要となってしまい、グラウンドを使用することが難しくなります。そのため、グラウンドの周辺部分に芝を敷き、グラウンドとして使用する部分は、周辺の住宅への飛散を抑えられるような砂を敷いた仕様を考えています。設計の方には、市としてのグラウンドの考え方は伝えてあります。今、手元に資料がないため、お答えしかねますので、ホームページで回答させていただきたいと思います。入札仕様書には具体的な仕様が明記しており、仕様に基づいて施工することになります。</p> <p>(参考:グラウンド舗装の仕様について)</p> <p>表面処理工:化粧砂0.003m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>  ソイルバインダー1.2kg/m<sup>2</sup>  表層工:t100 石灰スクリーニングス  路盤工:(RC-40)t100</p>
<p>(17)</p>	<p>最近できたつくば市の学校は、大規模な学校、みどりの学園義務教育学校や学園の森義務教育学校があると思うが、窓ガラスが上から下までだったり、廊下と教室の隔たりがなく開放できる仕様だったり、体育館へも移動しやすい作りだったりしている。今回、規模も変わってくるかと思うが、他の学校と比べて、どんな形なのか、どんな設計なのか、そういったところを知りたい。</p>	<p>学校の先生方へアンケートを行い、学校施設に関しご意見をお聞きしました。その中で、ポイントとしては、児童が過ごしやすい学習環境になるよう、開口が広すぎてまぶしいとか、部屋が白すぎて勉強に集中できないといったご意見もいただいておりますので、そういったご意見を取り入れて設計を実施しました。</p>
<p>(18)</p>	<p>水堀は開発地域外で香取台小へ行けるという話だが、北と南に切られて、北は島名小学校としても距離的には水堀の子と同じかと思う。(仮称)研究学園小中学校の学区に北面野井地区は含まれるが、なぜ、水堀地区は開発地域ではないのに、新設校へ入れて、面野井地区は近い小学校を超えてまで、島名小学校へ通わなければならないのか。水堀の子たちは、開発地域の中を通らず、大きな通り沿いに集まって、学校へ行くのだが。</p>	<p>水堀は、地図上で見ていただいたときに、完全に開発地域の隣接地区になりますので、香取台小の学区としました。島名小学校へ行く場合は、香取台、諏訪、(仮称)香取台地区小学校を通過して行くことになるため、(仮称)香取台地区小学校の学区としました。面野井については、研究学園2丁目に新設される(仮称)研究学園小中学校の用地だけでは手狭であったため、面野井を拡張用地としました。県道より北側は(仮称)研究学園小中学校に隣接する地区でもあり、(仮称)研究学園小中学校の学区としました。</p>
<p>(19)</p>	<p>高山中の外観がきれいではなくて、体育館とか古いと感じていて、他の学校は新しい中学校を建設して行っているのに、古い学校をいつまで使わなければいけないのかと思う。納税者として不公平感を感じていて、きれいにしたりといった計画もないのか。</p>	<p>高山中学校の改修計画ですが、昨年度策定した長寿命化計画に基づいて、学校は鉄筋コンクリートですと約60年利用できるような計画で建物の建設を行ってきましたが、長寿命化改修により20年程度長く使えるようにして、教育環境の改善を図るということになっています。市内の各学校を計画的に改修していきます。</p>

(20)	<p>新しい学校のコンセプトがあるが、児童同士の交流や、地域の交流とか、子供たちにとってどういう教育効果があると思ってやっているのか。具体的にどういうことを考えられているか教えてください。</p>	<p>コンセプトについては、基本的な方針としては、『多様な教育環境に配慮した学校づくり』を掲げ、遊びの広場を設けたり、異学年交流などを積極的に行えるような設計としました。また、『地域に開かれた学校』ということもコンセプトとしています。また、長期的な将来を見据えて、子供たちの数が減って空き教室が増えてきたとき、学校施設ではなく、別施設への転用・有効活用を考えなければならないということもありますので、そういったことにも配慮しています。何を目指しているのかということですが、異学年の交流ですとか、つくば市の教育方針として、「自立して他者と協調しながら共に生きる力の育成」ということも掲げておりますので、そういった観点からも様々なふれあい等を考えていきたいと思っています。</p>
(21)	<p>資料の島名小の児童数が、令和4年212人、開校の年が213人、その後223人、230人と書いてあるが、島名小としてあまり人口が増えないという考えなのか。あまりにも児童数の見積りが甘いのではないのか。こんなデータで大丈夫なのかと思う。見積もりがあまりにも甘くて、高山中学校についても、増築増築と同じことをするのであれば、用地があるのであれば、小学校と中学校を並行して作るべきだと思う。令和9年度に頭打ちだと聞いたが、その用地はどうするのか。</p>	<p>今のところ、中学校を建設する予定はありません。ただし、将来的には、上河原崎地区の開発が終わって、住宅ができ、人口が張り付いてくる、そういったところで建設を検討していく場合もあるかと思えます。この推計を行った際は、スーパーや家が今ほど建っていなかったことはあります。ただし、県も今後、高山地区の開発を進めていくことになるので、令和7年度までしか載っていませんが、島名小は今後児童数が増えていくということで考えています。それについては、推計のほかに、毎年の住民記録、各学校の児童数、開発については、マンションや家がどの程度建設されるのか、申請が出た際に担当課と情報共有していますので、そういったことを加えて精度を上げていきます。</p>
(22)	<p>セキュリティはどうなっているか。一般の方が出入りしやすいというのは、リスクが高いと思う。そういったリスクに対してどのように考えているか教えてください。</p>	<p>出入口は東側の2か所を考えています。グラウンドへの出入口も1か所あります。子供たちの安心、安全が最も重要であるため、児童クラブと併せたコミュニティ施設については、道路側に配置し、校舎エリアと交錯することがないように配慮しています。</p>
(23)	<p>住んでいる方の話を聞いていると、あまり意見が伝わっていないような気がする。住んでいる方の意見が伝わりやすいシステムにしてもらえないか。審議会に対して、ホームページ等で意見は言えるのか。</p>	<p>学区については、学区審議会で審議していただきました。学校の保護者代表、校長先生、島名地区に関わる区長さん、区長さんがいない場合は、地域代表の方に審議会委員として参加していただいています。審議会は、一回開催するごとに、保護者の方や地域の方の意見を聞いて来ていただいて、次の会議で審議していただき、答申をいただきました。答申後、保護者説明会、地域住民説明会を行い、皆様からのご意見をお伺いしていきます。これが最終決定という形ではなく、審議会の答申、保護者説明会、地域住民説明会のご意見をお伺いし、決められていきます。学区審議会は昨年度末で終了しているため、現在意見の募集は行っていません。今回の学区案に対してのご意見については、保護者説明会や住民説明会でお伺いします。</p>
(24)	<p>説明会において、意見やコメントを言っても、それが載っていないと意味がないと思うが。</p>	<p>ご質問やご意見等については、ホームページ上で公開します。</p>
(25)	<p>学区はいつ、どういったプロセスで決まってくるのか。最後は教育委員会での多数決か。また、教育委員会への議案としては、この案でいくのか、この案とともに意見を付するのか。意見が色々出て、反映されて、今の案が変わりうるということもあるのか。いつ頃に意見集約して、こうやって決まるんだということをホームページ等で示してほしい。</p>	<p>審議会答申の学区案について、皆様からご意見をいただき、再度検討した上で、教育委員会へ提出します。令和4年11月末に就学通知を発送するため、10月までには教育委員会での決定が必要な状況です。ご意見の内容によって、検討、協議を必要とするため、学区案が変更されるかどうかについてはお答えが難しい状況です。なお、学区決定から開校までのスケジュールについては、ホームページ等によりお知らせする予定です。</p>
(26)	<p>児童クラブが設置されますが、想定されている人数を教えてください。</p>	<p>新しい児童クラブについては、1室40名受け入れ予定で、5部屋、合計200名程度を想定しています。</p>
(27)	<p>駐車場の出入りについて、朝夕の送迎車両も多いと思うが、信号の設置の予定はあるのか。</p>	<p>駐車場の出入りについては、現状、信号等の設置は考えておりません。</p>

(28)	香取台の外環道路について、朝晩スピードを出す車が多い。新しい小学校へ行くには、香取台の子供は、どうしてもその道路を渡らなければならない。信号や横断歩道について、どのような計画になっているか教えていただきたい。	地域住民説明会後の開校準備委員会で、保護者の皆様にご協力いただき、想定される班ごとの登校ルートをご確認いただき、カーブミラーや信号機、看板、横断歩道など設置が必要なものについて、担当課や警察へ要望していく形になります。
(29)	グラウンドは土なのか芝なのか聞かせていただきたい	基本的には水はけを良くするため砕石を入れた上に、砂材を敷いて仕上げていきます。
(30)	学区外の受け入れについて、朝登校時に、歩道の幅も少ないところを子供たちが長距離歩いているような状況があり、そういったところは市はどのように考えているのか知りたい。その理由で、香取台へ学区外で入れたいということも可能なのか。大きな事故になっていないけれども、その恐れがあると思っている。新しい道路が開通して、通行量も増えており、どうしても低学年の子がラインの外側に広がってしまうこともあるので、通学路自体を変えようか検討していただきたい。	市では、毎年、各学校へ通学路の修繕等希望箇所を出していただき、警察、県及び市担当課で通学路安全点検を合同で実施、対応を行っています。ただし、その中には、修繕等が難しい場合もあり、それに代わるものに対応したり、通学路自体の再検討を行ったりしています。学区外申請については、許可基準があり、申請内容が基準に見合うかどうかを審議し、許可となります。学区外申請については、学務課でご相談等をお受けしています。学区外の基準については、こちらのURLにてご確認ください。 <a href="https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/shitei/1004169/1001161.html">https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/shitei/1004169/1001161.html</a>
(31)	学級数について、4クラスになる基準を教えてください。各学年3クラスは教室が用意されていると思うが、4クラスになった場合、どの教室を使うのか教えてください。予備の教室がどのくらいあるのか知りたい。	予備の教室についてですが、平面図にあるように、各学年3クラス、6学年で18クラスで設計を進めているところです。それ以上に増えることも想定されているため、各学年4クラス、6学年24クラスまで多目的室の転用によって使用できるように考えています。学級については、国の基準が、1、2年生は35人、3年生以上は40人となっています。しかし、茨城県は、弾力化という基準により、少人数の学級になる制度としていますので、108人を超えると4クラスになります。国の方針により、今後は段階的に令和4年に3年生が、令和5年に4年生、令和6年5年生、令和7年6年生と35人学級になっていきます。
(32)	学校の中を地域の方も利用できるということで良いことだと思うが、一方で、不審者情報などもあるため、防犯面で考えられていることがあったら教えてください。	地域に向けた学校開放を検討していますが、子供たちが安心、安全に学校生活を送れることが第一です。校舎の家庭科室等特別教室の開放に関しては、開放するのは、基本的に学校がお休みの土曜日とか日曜日を考えています。また、校舎東側に児童クラブ交流棟を設けるようになっています。こちらには、会議室などの貸しスペースがありますので、学校の休日だけではなく、学校が開いている平日についても、地域の方に貸し出しを行うような施設となっています。
(33)	プールについて、学校から離れた場所だと、今の授業時間では移動だけで終わってしまうのではないかなと思う。どういった運用をしていくのか、具体的に体育を2コマやるとか、教えていただきたい。プールがオープンすると、開校が約1年ずれているため、開校年はプールがないのか。	水泳学習については、現在市内の学校でプールが設置されていない学校もあり、そういった学校では特別日課を組んで、午前中をフルに使って水泳学習を行っています。市外でも、学校のプールを使用しないで、公共のプールを使っているところもありますので、そういったところを参考にしながらやっていきたいと考えています。温水プールですので、年間を通して利用ができません。色々な学校が利用することになると思いますので、調整したいと思います。移動については、市で用意したバスで移動します。プールのオープンと開校が1年ずれています。例えば、島名小学校のプールですとか、柳橋小学校のプールなど既存の学校のプール等を使うことも想定しています。
(34)	高山中学校の増設計画はあるのか。	新設校の建設が必要となるまでの生徒数の伸びが見込まれていません。また、高山中学校は空き教室や転用ができる教室もありますので、比較的余裕があります。そういった教室を利用しつつ、小規模な改修等で対応できるのではないかと考えています。
(35)	万博公園西については、新しい学校へ行くには学区外申請になるのか。	現在の学区案は、香取台、諏訪、水堀となっております。この学区案に対する保護者の方、地域の方からご意見をいただいています。教育委員会で規則を改正するというところで、最終的な決定になりますが、仮にこの学区案に決定された場合は、万博公園西地区は島名小学校の学区になり、(仮称)香取台地区小学校へ行くには、学区外の申請が必要になります。

(36)	学区外の基準がホームページ上に載っているとのことだったが、それは少し不親切だと思うので、主だった認定基準を教えてくださいとの、今日の議事録についてはホームページについては後日公開されるということなので、その認定基準についてもわかりやすいように添付していただきたい。	主な要件は、住所異動に関する理由というものがああります。学年によって、承認期間が変わります。ただし、同じ中学校区への転居は、卒業まで承認になります。保護者送迎が条件になります。家庭に関する理由として、放課後保育があります。こちらは、小学生のみの許可基準になり、毎年の申請が必要です。他に、自治会加入によるものもあります。地理的理由については、小学校は2km以上、中学校は3km以上指定学校までの距離があり、就学を希望する学校までの通学距離が指定学校までの距離より明らかに近く、安全な通学経路が確保される場合となります。その他に、いじめに関する理由や不登校に関する理由、兄弟在籍に関する理由などもあります。 学区外の基準については、こちらのURLにてご確認ください。 <a href="https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/shitei/1004169/1001161.html">https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/shitei/1004169/1001161.html</a>
------	--	--

<p>1</p>	<p>説明会でも別の方が意見を出して下さっていたのですが、回答があまり誠意のあるもののように聞こえなかったので、再度強く意見をお伝えしたいと思いメールさせていただきます。新しい学校に力を入れるのも結構ですが、古い島名小学校の方にも目を向けていただきたいです。</p> <p>先日、島名小学校の水が出なくなり、娘はトイレを我慢して帰ってきました。今日も復旧しているかわかりませんが、そんな状況の学校を今後も使っていくのならば、島名小学校の設備の整備や学校のリフォーム等検討していただきたいです。人数少ないからいいがしろにされているような気がして腹たしいです。娘は5年生になる頃に香取台小学校ができて大人数のお友達と離れます。修学旅行もみんなといけないと今から落ち込んでいます。更にみんなはピカピカの新しい学校に行けるのに、私はこんなボロボロの学校なんだ。娘のモチベーションはすでにものすごく下がっていて、進級したくない、新しい学校が出来たら学校に行きたくない、と言いつつ始めています。この話題を出すと落ち込んでしまうんです。私たちが親としては子供のために思うと新しい学校に行かせたかったのですが、人数の問題などそこは理解もできます。</p> <p>ですから古い学校へ行かなきゃいけない子供のケアをどうか考えて欲しいです。正直、島名小学校に残る子供達は可哀想と言われていて辛いです。島名小学校及び高山中学校は、他の学校に比べて随分と老朽化しているように思えます。説明会での回答は、努力します一言だけで、具体的な回答はなかったです。新しい学校の事ばかりでずっと考えてくださってないんだらうなと思いました。ボロボロの学校に通わなきゃならない子供の気持ちを、学校の建設やリフォームに携われる方々にも考えて欲しいと思い、メールさせていただきました。どうか宜しくお願い致します。</p>	<p>先日6月18日(金)に給水ポンプを稼働させるための電気系統設備の損傷により、校内への給水できない状況となりました。翌19日(土)に復旧し、週明けには通常通り給水可能な状況となりました。子どもたちには不便をかけ、保護者の皆さまにもご心配とご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。</p> <p>つくば市では、令和2年度に「つくば市学校施設長寿命化計画」を策定しました。これは市内すべての学校施設に対し、劣化状況等を調査したうえで、各学校施設における中長期的な改修実施計画を定めたものです。この計画は文部科学省の方針に基づき策定したのですが、積極的な予防修繕や設備の更新等を計画的に行うことがねらいです。</p> <p>島名小学校の本校舎は昭和47年に建てられ、約50年が経過しています。外壁や内装に劣化が見られる状況であり、長寿命化計画に基づき、学校施設の維持改修等を実施していきます。同計画では、島名小学校の本校舎は令和9年度に長寿命化改修工事を実施する予定としています。これにより、経年による劣化を回復させるだけでなく、建物や設備の機能・性能の向上を図りたいと考えています。</p> <p>今後も建物、設備の状況を注視し、子どもたちの安全を第一とした維持管理を行ってまいりますので、何卒、ご理解の程お願い致します。</p>
<p>2</p>	<p>二度にわたる説明会の開催ありがとうございました。</p> <p>1 新設校の開校後、島名小学校では一時的な児童の減少に伴い空き教室が増えると予想されますが、新設校で検討されている地域への開放など、他の活用方法を検討されているのか教えていただければ幸いです。</p> <p>2 つくば市教育大綱でも教員の働き方改革の徹底が示されていますが、新設校での教員の働き方をより高めるような設備や取り組みがあれば教えていただければと思います。</p> <p>3 新設校の道路からの車両の出入り口ですが、通学時の来校者の渋滞や、香取台地区を通過する車両の混雑を懸念しています。学園の森義務教育学校や隣接児童クラブ前の朝夕の混雑の状況も踏まえ、ロータリーや停車レーンの設置、出入り口を別にして一方通行化するなどの改良が必要ではないかと思いますがいかがでしょうか？</p> <p>4 当初の地区計画上、中学校用地とされた新設小学校北側の場所は、当面はどのように活用されるのでしょうか？空き地として放置された場合、周辺環境への影響が気になりました。</p> <p>以上、お手数をかけますがよろしくお願いたします。</p>	<p>1 現状、新設校開校後の島名小学校の空き教室について、具体的な活用方法は未定となっています。</p> <p>(仮称)香取台地区小学校開校後、島名小学校の児童数は減少し、一時的に空き教室が発生することが想定されていますが、まずは、学校としての有効活用を図り、今後、地域への開放についても、学校と協議をしながら検討していきます。</p> <p>2 つくば市では、教員が児童生徒一人一人に向き合い、質の高い教育を実現するために、教員の働き方改革を進めています。令和元年度には、「教員の働き方改革に関する実行計画」を策定し、学校環境の整備や教員の業務適正化に取り組んできました。令和3年度は、より実効性のある計画となるよう見直しを行うとともに、教員だけでなく多様な主体が支える学校づくりを目指し、更なる教員の負担軽減を図っていきます。(仮称)香取台地区小学校の校舎では、職員室・印刷室・会議室を隣接させて配置し、一本の動線で通じるような作りとすることで、教職員の作業効率化を図りつつ、教員活動エリアとしてゆとりある空間となるよう工夫しました。現在、詳細については検討しているところですが、多様な使い方が可能な家具を配置することにより、休憩時間等にもリラックスして過ごせるような空間づくりをしていきたいと考えています。</p> <p>3 (仮称)香取台地区小学校では教職員数を40名程度と想定していますが、近年の新設校での渋滞問題を勘案し、限られた敷地内に85分程度の駐車場を整備する計画としました。学校規模に対して、余裕を持った台数分を整備する計画です。今後、現場での状況を注視しつつ、必要に応じた対応策を検討していきます。</p> <p>4 (仮称)香取台地区小学校建設予定地北側の中学校用地については、現在、茨城県の所有であり、管理も茨城県で行っています。現時点で取得の予定はありませんが、今後、高山中学校の生徒数の動向・推移を注視し、取得の必要性について慎重に検討していきます。</p>

3	<p>万博公園西地区に転居してきたのは新しく学校が開設されるということに魅力を感じたからです。</p> <p>島名・福田坪地区と上河原崎・中西地区はほぼ隣接した開発地域で、物件の案内の中でも新規開校する学校についてアピールしているものがよくありました。新設校に通える前提で転居してきました。</p> <p>このまま島名小に通う場合の懸念が2点あります。</p> <p>1つは1学年1クラスになってしまうことです。少人数クラスにして2クラス編成にする、縦割り授業を行うなど小規模校ならではの特色が欲しいです。2クラスが難しいのであれば新設校に通わせてあげたいです。小学校の長期間クラス替えがないというのは子どもにとってよくない状況であると思います。</p> <p>1つは通学路が街灯の少ない農道を使用していることです。新設校、島名小どちらへも同程度の距離がありますが、新設校へのルートはほぼ歩道が整備されており、街灯や人通りもあることから安全であると考えます。</p> <p>島名小は歴史ある学校だと思います。ただ、子どもの教育にとってはある程度児童数が多く様々な交流がもてること、設備が新しく多様なカリキュラムに対応できる柔軟性のある校舎など、今の学びに合った学校へ通えることが大切だと思います。希望者は新設校へ通えるよう余裕のある学区編成を望みます。</p>	<p>(仮称)香取台地区小学校開校予定の令和5年度は、島名小学校の児童数は213名、学級数は全学年で7クラスと推計しています(令和2年度つくば市学区審議会資料より)。法律の改正により、令和3年から、1クラスあたりの定員を現行の40人から35人に引き下げ、段階的に各学年35人学級が実施されます。学級の編制は、実際の児童数に応じて行われますが、地域との密接な連携や、人間関係が深まりやすいなどの小規模な学校ならではのよさを生かし、今後も教育環境の充実を図っていきます。また、既存の校舎については、計画的に診断を実施し、改修・改築等を行います。</p> <p>島名小学校は、(仮称)香取台地区小学校開校により、一時的に児童数が減少する推計となっておりますが、上河原崎・中西地区の区画整理事業進展により、再び児童数が増加していくものと考えられています。</p> <p>お住いの地区により指定された学校以外への就学を希望される場合は、指定学校変更(学区外)の申請が必要となります。学区外の申請においては、許可基準を設けておりますので下記をご確認ください。</p> <p><b>【つくば市指定学校変更(学区外就学・区域外就学)許可基準】</b>  <a href="https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/shitei/1004169/1001161.html">https://www.city.tsukuba.lg.jp/kosodate/kyoiku/shitei/1004169/1001161.html</a></p> <p>通学路に関しましては、毎年、警察や道路関係部署と共同で通学路安全点検を実施し、対応を行っています。しかしながら、ご意見いただきましたように、ご心配な点、改善が必要な箇所もあるかと存じます。対応までお時間をいただく場合もありますが、具体的な場所、要望事項について担当課または学校までお寄せください。</p>
4	<p>小学校が建設される面の、島名集会道路は現在、法定速度(60km)と思います。30kmの側道制限を設けてほしいです。また、横断歩道の設置もお願いします。</p> <p>信号建設が望ましいでしょうが、維持費も含め多額になります。そこで筑波大学内に設置してある、ハンプ(凸の建造物)を集会道路の数か所に埋め込むのはいかがでしょうか？それなら半永久的に持ちます。スピード低下に効果絶大だと思います。</p> <p>八街の事故もあり、通学路の安全は必須と考えます。検討ください。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。速度規制、横断歩道、信号機、ハンプ設置については、今後、警察、担当部署と協議し、開校前に通学路の整備を行ってまいります。</p>